

『経済志林』投稿規程

雑誌名	経済志林
巻	73
号	1-2
ページ	349-349
発行年	2005-07-30
URL	http://hdl.handle.net/10114/00017237

『経済志林』投稿規程

2005年6月3日制定

第1条（目的） 法政大学経済学会は、経済学の研究および発表を目的として機関誌『経済志林』（以下「本誌」という）を発行する。本誌は原則として、年4回発行する。

第2条（資格） 本誌への投稿資格を有するものは、次のとおりとする。

- (1) 経済学会員（経済学部専任教員）。
- (2) 過去に経済学会員であって大学を退職した者。
- (3) 学会員の推薦があり編集委員が認めた者。
- (4) 経済学研究科博士後期課程在籍者、または博士後期課程単位取得満了者で、原則として専門分野における学会に所属する者。

上記(4)の投稿者については、別に定める「『経済志林』への大学院生の投稿に関する内規」による。

第3条（原稿の種類・提出形体）

- (1) 原稿の種類は、論文・研究ノート・書評・紹介・資料等とする。
- (2) 原稿は、原則としてハードコピー1部と電子媒体のファイルで提出する。

ただし、図・表など手書き原稿はこの限りではない。

第4条（掲載順位） 原稿の掲載順位は、①論文 ②研究ノート ③書評 ④紹介 ⑤資料等とし、それぞれ原稿提出順とする。

第5条（公開方法） 本誌は冊子体のほか、国立情報学研究所でポータル化されウェブ上において公開される。

第6条（著作権） 本誌に掲載した論文等の著作権は、経済学会に属する。このため本誌に掲載後、著者本人が単行本等に再掲載する場合は、経済学会の許可が必要となる。また、著者本人以外の第3者が再掲載を望む場合も、経済学会の許可が必要となる。再掲載を許可するにあたって経済学会は、著者本人の意向を聴く場合がある。

この規程を変更する場合は、経済学会委員会に諮った後、経済学会の承認を得なければならない。

以 上